

YAMAHA

グループ学習用アタッチメントGLA-1取扱説明書

このたびはグループ学習用アタッチメントGLA-1をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

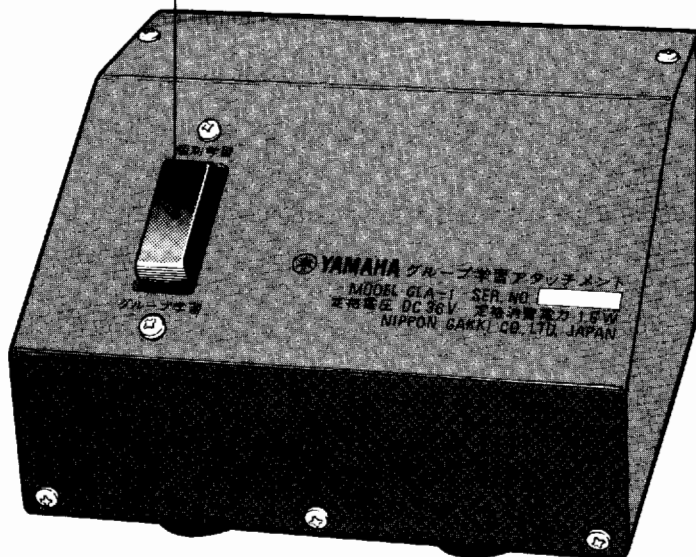
グループ学習用アタッチメントGLA-1は、デスクオルガンE型 (DE-37、DE-37A、DE-49)と接続することにより、最大8人までのグループ学習を可能にする装置です。本書では、GLA-1の基本的な取り扱いをご説明いたしておりますので、是非ご一読いただくようお願い申し上げます。

目次

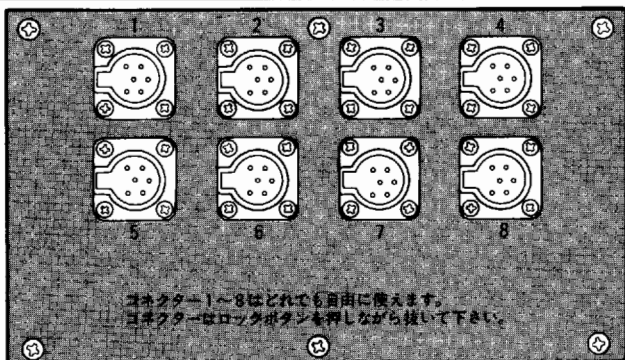
- 1 ……各部の名称
- 2 ……個別学習
- 3 ……グループ学習
- 4 ……配置例
- 5 ……接続の仕方
- 6 ……仕様、ヤマハサービスネット

グループ学習用アタッチメントGLA-1。

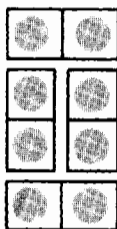
個別学習／グループ学習切換スイッチ
 個別学習とグループ学習の切り換えスイッチ
 です。



リアパネル 8台 (DE-37、DE-37Aは4台、DE-49は8台) までの接続が可能です。

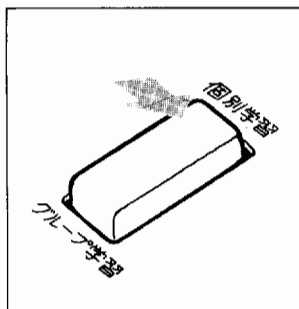


グループの中で、それぞれの音に集中して学習することができます。

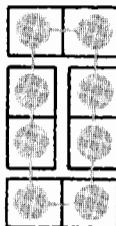


個別学習／グループ学習切換スイッチを個別学習側にします。

GLA-1 は、OFFの状態となりデスクオルガンは個々に独立して使用することができます。デスクオルガンをヘッドホン又は、スピーカーに切り換えて一人ひとり各自の音に集中して学習することができます。



最大8人を対象とするグループ学習が可能となります。



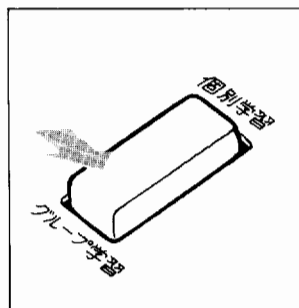
個別学習／グループ学習切換スイッチをグループ学習側にします。

生徒は、デスクオルガンのスピーカー／ヘッドホン切換スイッチをヘッドホンにします。

他の楽器音がヘッドホンを通し、ミキシングされて聞こえてきます。

グループ内の通話は、コールボタンを押して行い、コールボタンを押している間通話が可能となります。

※先生は、デスクオルガンの背面にあるモニタージャックにヘッドホンを差し込むことによって、グループ内の演奏をモニターすることができます。



取り扱い上のご注意

1. DE-37Aを使う場合には、個別／相互学習切換スイッチを個別側に切り換えてご使用ください。



2. DE-37、DE-37A は、両方にコールボタンがついていますが、どちらか一方を押すと両方ONの状態になります。



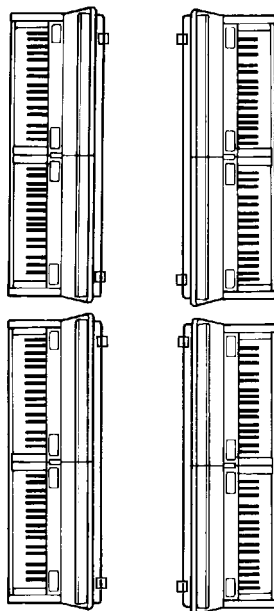
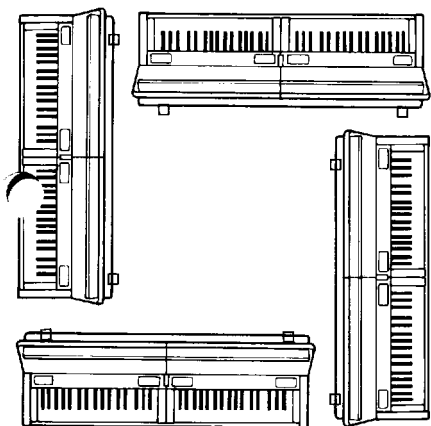
3. グループ学習時には、スピーカー／ヘッドホン切換スイッチをヘッドホン側にしておいてください。



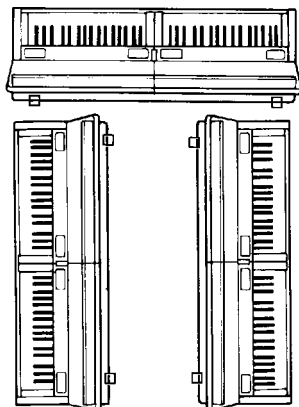
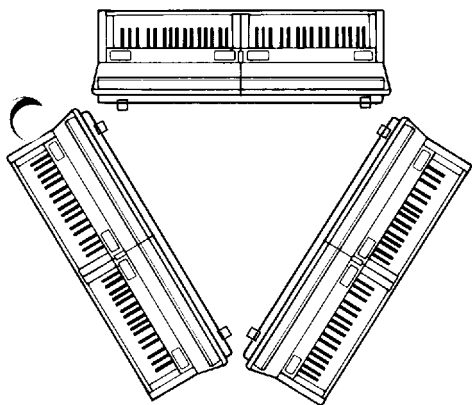
GLA-1を使用した場合の代表的な配置例です。 <DE-37、DE-37Aの場合>

□はモニター・ジャックの位置

8人グループの場合



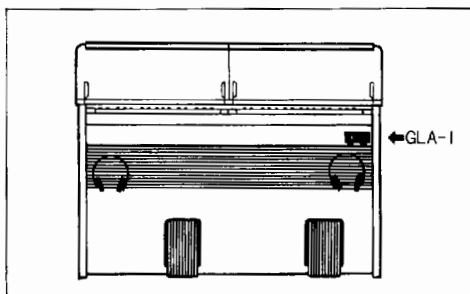
6人グループの場合



GLA-1 と、DE-37、DE-37Aとの接続例です。

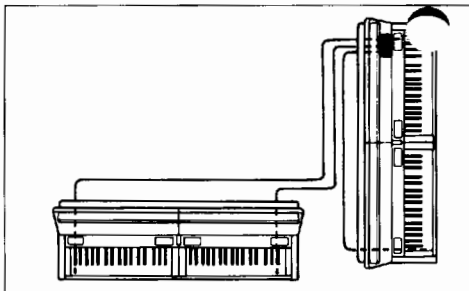
(1)GLA-1 の設置

リーダーとなるデスクオルガンの棚板右側にGLA-1を
設置します。



(2)コードの結線

デスクオルガンとGLA-1の結線は、裏板の取手の
穴を利用して配線するようにしますときれいに結線
することができます。



(3)コード(NB-1C)の接続

コード(NB-1C)を接続する場合には、カチッとロックされた音がするまでしっかり差し込んで下さい。
外す場合には、ロックを押さながら、軽く引きますと簡単に外れますので、無理な力を加えないよ
うにしてください。

GLA-1を設置していただくためのオプションパーツ です。

GLAコード (NB-1C)	DE用アタッチメントコード (NB-1A)	DE用アタッチメントシート (NB-1S)
<p>A coiled cable with two connectors at the ends.</p>	<p>A coiled cable with a connector at one end and a square attachment plate at the other.</p>	<p>A coiled cable with a connector at one end and a rectangular sheet with a grid of pins at the other.</p>

GLA-1の仕様

寸法・重量

間口=155^{mm}
奥行=135^{mm}
高さ=100^{mm}[ゴム足含む]
重量=1,300 g

使用電圧/36 V

消費電力/1.6W

ヤマハのサービスネット

全国のヤマハ教育機器取扱店と下記日本楽器支店が責任をもってアフターサービスを行なっております。

- **本社 電音サービス係** ☎(0534)65-1111
浜松市中沢町10-1
- **北海道支店 電音サービス係** ☎(011)512-6114
札幌市中央区南十条西1-4
- **仙台支店 電音サービス係** ☎(0222)95-6111
仙台市原町南目薬師堂北2-1
- **千葉支店 電音サービス係** ☎(0472)47-6611
千葉市千葉港2-1千葉中央コミュニティセンター内
- **関東支店 電音サービス係** ☎(0273)27-3322
高崎市歌川町8番地高崎センター内
- **東京支店 電音サービス係** ☎(03) 572-3341
東京都中央区銀座7-11-3矢島ビル
- **横浜支店 電音サービス係** ☎(045)212-4852
横浜市中区元町6-61-1
- **浜松支店 電音サービス係** ☎(0534)56-9211
浜松市東伊場2丁目14-1 ヤマハエレクトーン ステレオサービスセンター
- **北陸支店 電音サービス係** ☎(0762)43-5341
金沢市泉本町7-7
- **名古屋支店 電音サービス係** ☎(052)231-2432
名古屋市中区錦1-18-28
- **大阪支店 電音サービス係** ☎(06) 877-5151
大阪府吹田市新芦屋下1-16
- **神戸支店 電音サービス係** ☎(078)232-1111
神戸市中央区浜辺通り6丁目1-36
- **広島支店 電音サービス係** ☎(08287)4-3787
広島市安佐南区祇園町西原2205-3
- **四国支店 電音サービス係** ☎(0878)33-2233
高松市西宝町2丁目6-44
- **九州支店 電音サービス係** ☎(092)472-2151
福岡市博多区博多駅前2-11-4



- 本社・工場 〒430 浜松市中区東10-1 TEL.0534(65)1111
- 北海道支店 〒064 札幌市中央区南一条西1-4-ナナバーセンター内 TEL.011(542)6111
- 仙台支店 〒983 仙台市青葉区日通2-1 TEL.022(55)6111
- 千葉支店 〒260 千葉市千葉区2-1 千葉中央コミュニティセンター内 TEL.0472(47)6611
- 関東支店 〒270 高崎市赤川甲9番地 高崎センター内 TEL.0273(27)3266
- 東京支店 〒104 東京都中央区銀座7-5-18 18 F 4セル内 TEL.03(572)3111
- 横浜支店 〒221 横浜市中区元町6-61-1 TEL.045(212)3111
- 浜松支店 〒430 浜松市田町32 東京国上ビル TEL.0534(54)4116
- 名古屋支店 〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL.052(20)5141
- 札幌支店 〒521 札幌市見沼7-7 TEL.0762(43)6111
- 大塚支店 〒564 吹田市箕野7-1-16 TEL.06(877)5151
- 神戸支店 〒651 神戸市中央区東川崎町6-1-36 TEL.078(232)1111
- 西宮支店 〒780 高松市西宮町2-6-44 TEL.0878(33)2233
- 広島支店 〒730 広島市中区基町13-12 平和生命ビル4F TEL.082(71)4122
- 九州支店 〒817 福岡市博多駅前2-11-4 TEL.092(472)2151